# 事業計画策定入門セミナー受講生募集!

『アフターコロナ』『燃料・材料費の高騰』変わりゆく経営環境に備えるために事業計画策定ノウハウを学

び持続経営を目指しましょう!!

日 程

■ 10月 19日(木)

18:30~20:30

会 場

田原市商工会館 2階 研修室

対 象 者

原則、田原市内で事業を営んでいる人

定員

20名 (先着順)

受講料

無料

申込方法

FAX又はメールにてお申込下さい。

問合せ・お申込先

■田原市商工会

TEL 0531-22-6666

FAX 0531-23-0419

E-mail: tahara@tahara.or.jp

講師



はなまる経営 中小企業診断士 山口 仁美 氏

岐阜大学教育学部数学科を卒業後、岐阜県内の小中学校で教員を経験。教え方のプロとして教壇に立った。その後、商工会議所で経営指導員として、年間100社以上の経営支援に携わる。中小企業診断士を取得し、「はなまる経営」を開業。これまで約300社の中小企業の事業計画策定を支援。『小中学校教員×中小企業診断士』で、企

『小中学校教員×中小企業診断士』で、企業の成長を伴走支援する。

共 催

- ㈱日本政策金融公庫 豊橋支店
- 蒲郡信用金庫 田原支店 渥美支店
- 豊橋信用金庫 田原支店 赤羽根支店 福江支店 岡崎信用金庫 田原支店
- 豊橋商工信用組合 田原支店 赤羽根支店 福江支店 中山支店
- 豊川信用金庫 田原支店

・㈱あつまるタウン田原 順不同

後 援

田原市

事業計画策定入門セミナー参加申込書

| 事業   | 所名 |              | 業 種      |  |
|------|----|--------------|----------|--|
| 参加者名 |    |              | (TEL)    |  |
| 住    | 所  |              | (FAX)    |  |
| 区    | 分  | 田原市商工会 / 非会員 | (E-mail) |  |

# 事業計画策定のメリット

- 1. 課題が見えてくるので、何をすべきかわかります。
- 2. 経営の考えを可視化するので、組織的に目標に取り組むことが出来ます。
- 3. 金融機関の信頼が得られ、資金調達が円滑になります。
- 4. 計画があるため、経営環境の変化に対する対策がとりやすくなります。
- 5. 国の補助金制度に活用できます。

### ◎小規模事業者持続化補助金

小規模事業者が、商工会の助言等を受けて経営計画を作成し、その計画に 沿って販路開拓に取り組む費用の2/3を補助します。

補助上限額:50万円(申請枠によっては最大250万円)

【取組事例】 1新たな顧客層の取り込みを狙い、チラシを作成・配布

2.集客力を高めるための店舗改装

3.新たな販路を求め、国内外の展示会へ出展

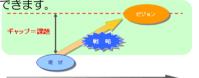
4.新たな市場を狙って商品パッケージのデザインを一新

5.売上増加のための非対面による商品提供サービス

## ■ 事業計画作成にあたってのポイント!

## 【事業計画とは?】

自社の将来あるべき姿に到達するための道筋を示したものです。経営者の夢、理想、アイデア等をもとに「将来どのような事業所になっていたいのか」を明確に描くことが重要となります。そのためには自社分析、外部環境分析により経営課題を抽出し、解決のための具体的な方針に基づく戦略を立てる必要があります。3~5年程度先を見越した計画を作成することで、事業の見通しをもつことができます。



## ■ 小規模事業者持続化補助金を活用した事例

#### 【事例1】

夏に売上が落ち込んで困っていた。

そこでこの補助金を知り商工会の指導を受け申請して採択された。

新商品を開発してDM、ホームページ、カタログ作成を 行い発信強化をした。売上は前年同時期に比べ1.7倍 となり商売が楽しくなってきた。

#### 【事例2】

お店の来客数が減少し悩んでいたので、商工会からサポートを受けこの補助金を活用した。

高齢者に対してコミュニティスペースを設け、教室を行うと共にトイレなど高齢者にやさしい店舗改装を行い好評を得ている。

# カリキュラム

10月19日(木) 18:30~20:30

事業計画の必要 性について学ぼう

- ・事業計画をつくる必要性、目的
- 事業計画作成の手順
- ・事業計画を俯瞰する
- •補助金活用事例